

Brillia Tower 箕面船場

T O P O F T H E H I L L

THE
IMAGINATION

P A M P H L E T

THE IMA GINA TION

未来を紡ぐ音がする

日本の高度経済成長の一端を担い、一時代を築いた箕面船場が、新しい未来を紡ぎはじめています。新駅駅前複合開発エリアに、住宅、商業、図書館、劇場、大学などが集積し、にぎわいにあふれる文化・文教の街へ。景色を変え、イメージを変え、これまでとは違う魅力を発信する街へ。

そのランドマークとなるのが「Brillia Tower 箕面船場 TOP OF THE HILL」。次の時代への扉を開くタワーレジデンスです。

千里中央

北大阪急行線延伸区間

「箕面船場阪大前」駅

Brillia Tower 箕面船場
TOP OF THE HILL

駅前複合開発エリア

箕面市立文化芸能劇場

高層住宅・商業施設建設予定地

箕面市立船場図書館/
箕面市立船場生涯学習センター

大阪大学箕面キャンパス

北摂の空に、高々と浮かび上がるタワー。



外観完成予想CG



標高約102mの高台に生まれる、高さ約100mの建築美。全397邸を擁する地上30階建の免震タワーレジデンスは、高層ビルの建設が制限されている北摂・箕面において、ひときわ存在感を放ちます。窓の向こうに見晴らす空。彼方まで続く街並み。眼下に広がる千里緑地の樹林。心を解き放つ、その開かれた風景とともに、清々しく健やかな日常がはじまります。

箕面船場阪大前
(2024年3月23日開業)

「箕面船場阪大前」駅前広場完成予想CG

千里中央

御堂筋線直通・北急延伸^{*1}。

それは、北摂の暮らしを
変えるだろう。

新大阪

1970年、大阪万博開催。時を合わせて北大阪急行南北線は開通しました。あれから半世紀。ずっとささやかれてきた待望の延伸計画が、ついに実現へ。新駅「箕面船場阪大前」駅が生まれ、北摂・箕面と御堂筋線がダイレクトにつながるようとしています。あふれる自然、良好な住環境、整えられた教育環境。そこに利便性という魅力を手にする北摂・箕面は、新たな都市生活をかなえる舞台として期待が高まっています。

梅田

淀屋橋

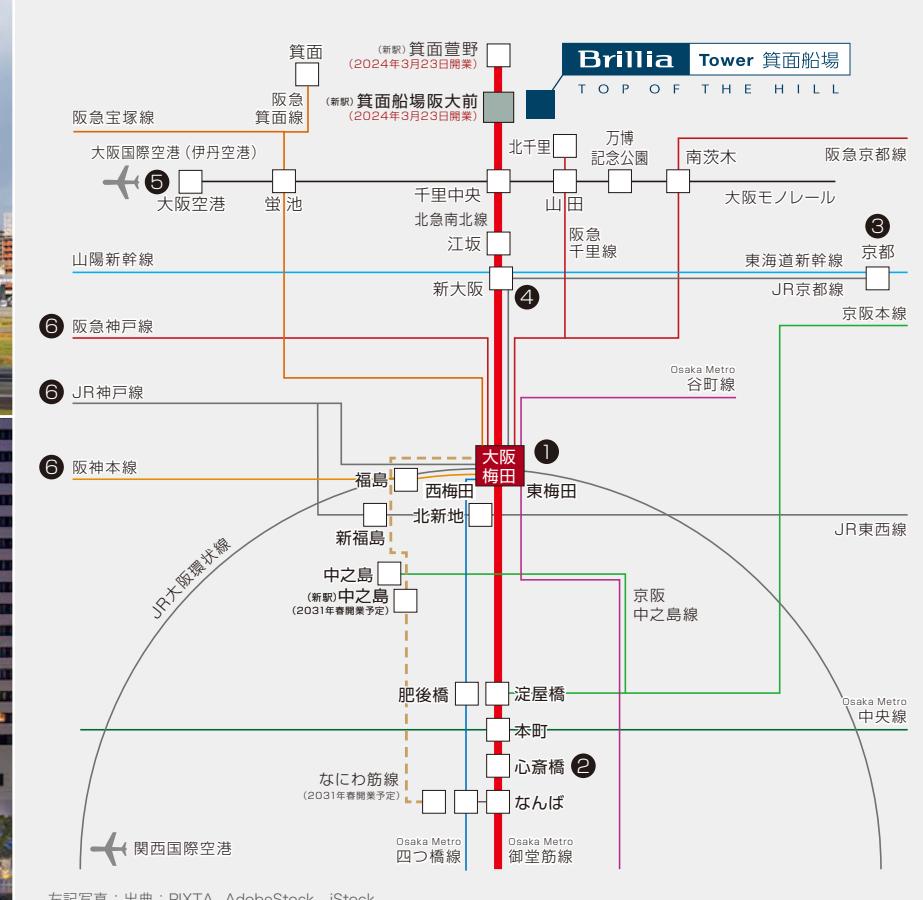
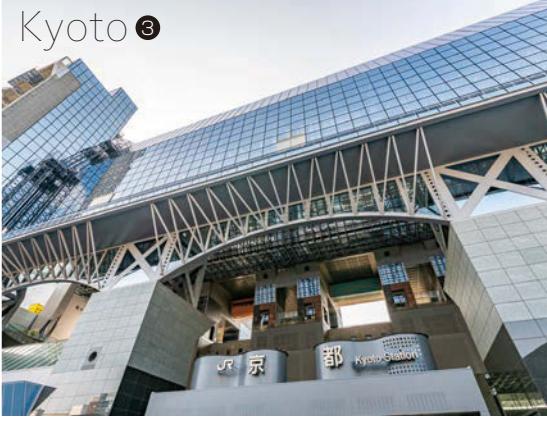
本町・心斎橋・なんば

*1 北大阪急行南北線延伸区間（2024年3月23日開業）
※掲載の写真は全てimage photoです。[出典: PIXTA, AdobeStock, iStock]
※掲載の「箕面船場阪大前」駅前広場完成予想CGは、箕面市が発表したCG(2020年12月発表、2023年度開業を基に作成したもの)で、実物と異なる場合があります。また、白線部分は本プロジェクトの発注3社が事業主として計画している建物を表現しておりますが、高さ・詳細形状等の建築計画が未決定のため、最大形状で表現しており、実際とは異なります。(2022年3月時点)

Osaka・Umeda ①



Shinsaibashi ②



TRAIN ACCESS

都心へ直通。さらに、全国へのアクセスも快適に。

御堂筋線と相互直通運転を行う北大阪急行南北線の延伸により、新駅から都心の主要駅へのダイレクトアクセスが実現。新幹線が行き交う新大阪や、国内線が発着する大阪国際空港(伊丹空港)も身近になります。

縦横無尽の交通網で、スムーズに目的地へ。

北摂の大動脈、新御堂筋がすぐそばに走るロケーション。新名神高速道路や名神高速道路、さらに中国自動車道のインターチェンジも身近で、遠方に向かう際にも高い利便性を発揮します。

CAR ACCESS



Katsuo-Ji ⑩

Kyoto ⑪

Expo'90 ⑫

Kansai International Airport ⑬

Nara ⑭

Kobe・Motomachi ⑮

新しい風が吹きはじめた、この街の象徴へ。

新駅「箕面船場阪大前」駅は2024年3月に開業。それに先駆けて駅前複合開発エリアには、大阪大学箕面キャンパス、船場図書館、文化芸能劇場などが完成しました。そのモダンな建築が連なる街に、新たに築かれるのが「Brillia Tower 箕面船場 TOP OF THE HILL」。新駅からペデストリアンデッキを歩いて3分のロケーションに誕生します。



Brillia Tower 箕面船場
TOP OF THE HILL

LOCATION

都市と自然が共生する北摂。

なかでもここは、御堂筋線直通・

北急延伸^{※1}で注目を集める新しい街。



「箕面船場阪大前」駅前広場完成予想CG・本プロジェクト外観完成予想CG

※掲載の「箕面船場阪大前」駅前広場完成予想CGは、箕面市が審査したCG（2020年12月審査・2023年度開業）を基に作成したもので、実物と異なる場合があります。白線部分は Brillia Tower 箕面船場 SKY & GARDEN の売主3社が運営をして計画している施設を表現しているもので、計画段階の外観形状の細部・設備機器・電柱・電線等でござることは表現していません。（2024年3月時点）※箕面船場阪大前駅前広場完成予想CGは、箕面船場阪大前駅前広場完成予想CGと外観完成予想CGを組み合わせて表現しております。また、外観完成予想CG周辺に表現した光は、建物の高さや規模を示すものではありません。



A 箕面船場阪大前駅 (徒歩3分/約210m)

新駅「箕面船場阪大前」駅は地下階に誕生。地下空間でありながらも自然光が降り注ぐダイナミックな吹抜け空間がデザインされており、2階ペデストリアンデッキまで直通するエスカレーターが設置されます。



B 駅前広場 (徒歩3分/約210m)

新駅の開業とともに、新しい憩いの場となる駅前広場が完成。イベントなどの開催も可能です。



C ペデストリアンデッキ (徒歩3分/約190m)

複合開発エリアの施設はペデストリアンデッキでつながります。駅からエスカレーターでデッキに上ると、「Brillia Tower 箕面船場 TOP OF THE HILL」までの道のりはフラットで、車道や信号もなく安心で快適です。



F 箕面市立文化芸能劇場 (徒歩2分/約140m)

コンサート、バレエ、ミュージカル、演劇などを観賞できる1,401席の大ホールは、試写会、講演会などに利用することも可能。300席の小ホールも発表会や演奏会などに利用できます。

*掲載の環境写真は2021年8月・12月・2022年3月に撮影したもの、提供写真及びimage photoです。[出典:AdobeStock]※周辺環境は変わるべきがあります。※掲載の「箕面船場阪大前駅イメージ」完成予想CG及び「駅前広場イメージ」完成予想CGは、箕面市が発表したCG(2020年12月発表、2023年度開業)を基に作成したもので、実物と異なる場合があります。※掲載の駅前複合開発エリア概念図は、箕面市が発表した概念図(2020年12月発表)を基に作成したもので、建物の形状・距離・色等は実際とは異なります。駅前複合開発エリアの位置関係が分かるよう、一部の建物のみを凡その大きさで作図しており、周辺の道路・建物などについては一部簡略化しております。また表現されている千里緑地は凡その範囲を示したもので、なお、表現されている周辺建物・施設等は2022年3月時点のものです。※徒歩分数は、80mを1分として算出し、端数は切り上げております。